

議案第 1 号

資料 1

令和 3 年度事業報告

1 実施概要

錦帯橋の世界文化遺産登録に向けて、県・市・関係団体が連携・協働して、錦帯橋の顕著な普遍的価値（OUV）及び真実性について、市民や県民はもとより、国内外の方と共有化する理解増進・情報発信の取組を展開した。

特に令和 3 年度は、国において世界遺産の登録候補が記載される暫定一覧表の見直しの議論を踏まえながら、世界文化遺産登録で求められる錦帯橋の真実性についての理解増進を図った。

また、県、市及び関係団体それぞれが実施する施策等の総合調整を行った。

2 実施事業

(1) 世界遺産セミナーの開催

日時	令和 3 年 1 2 月 1 9 日（日） 1 0 時～1 2 時
場所	岩国国際観光ホテル
目的	世界文化遺産登録で求められる錦帯橋の真実性に関する理解増進
内容	<p>（一社）日本イコモス国内委員会理事会の岩国市招致に併せて、錦帯橋における真実性について、有識者招聘による講演を実施し、地元のみならず国内の方への理解増進を図った。また、講演の内容をオンラインで配信し、幅広く情報発信した。</p> <p>[講演①] 「世界における木造建築遺産の保存・継承方法とオーセンティシティ（真実性）」 京都工芸繊維大学助教 マルティネス アレハンドロ 氏</p> <p>[講演②] 「錦帯橋におけるオーセンティシティ（真実性）」 京都工芸繊維大学教授 清水 重敦 氏</p>

(2) 啓発資材の作製

目的	錦帯橋の顕著な普遍的価値の理解増進・情報発信
内容	リーフレット日本語版の重版（第 4 版） 6,000 部

(3) PRパネルの展示 (全4回)

日程 場所	①令和3年7月1日～7月8日 山口県庁 ②令和3年8月1日 錦帯橋学校 (愛宕山ふくろう公園) ③令和3年12月19日 錦帯橋世界遺産セミナー2021 ④令和4年3月24日 2022全国さくらシンポジウム in 岩国
目的	市民や県民などに、錦帯橋の顕著な普遍的価値や魅力を情報発信
内容	啓発資材として制作したPRパネルを展示し、理解増進を図った。

【開催状況】

